

# しんば賀津也と 歩む会NEWS

vol.35

第25回参議院議員通常選挙特集号

日頃より、「歩む会」の皆さまには温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

令和の時代を迎えて初めての国政選挙でありました「第25回参議院議員通常選挙」では、静岡県選挙区が全国で注目される大激戦の選挙区となりました。公示前には厳しい情勢が伝えられていましたが、「歩む会」の皆さまからの絶大なご支援と、黄色いポロシャツの選挙スタッフや遊説隊の皆さまからの熱い応援、県内外の各地各層からのご声援によって、大逆転で四期目の当選を果たすことができました。「常に初陣」の言葉通り、初心に戻って一心不乱に戦った17日間の選挙戦でしたが、改めて一票の重み、一人の投票行動の大切さを痛感いたしました。投票所に足を運び、投票用紙に「しんば賀津也」と書いてくださった44万5,866人の県内有権者の皆さまへの感謝の気持ちを忘れずに、これから6年間の任期をしっかりと全うしてまいります。

さて、今回の参議院選挙で気に掛かることが二つあります。一つは投票率。第25回参院選の投票率は、なんと48.80%（静岡県は50.46%）。衆議院選挙も含め、全国規模の国政選挙としては過去最低だった1995年の参院選（44.52%）以来24年ぶりに50%を割り、過去二番目に低い投票率でした。特に18・19歳の投票率の大幅低下には警鐘を鳴らさなくてはなりません。18歳は34.68%で、19歳は28.05%と3割を切ってしまいました。これからの日本を担い、また、赤字国債を含めたすべての“遺産”を受け継がなくてはならない若年層にこそ、政治に関心を持っていただきたい、と切に願います。

もう一つは野党共闘の在り方です。野党第一党である立憲民主党は最後まで「政権構想」を示しませんでした。「野党共闘で自民党一強政治にブレーキをかける」と言いながら、静岡では野党分裂選挙を仕掛けてきました。そのため、野党第一党に限られたエネルギーを静岡県での野党同士の醜い争いに費やし、野党共闘の為に統一候補とし、勝てるはずだった京都、大阪、兵庫、三重の立憲候補者への応援が手薄になり、4府県で落選という結果になりました。国民民主党にも反省点はたくさん

あります。比例票があと2万票上積みされていれば、現職の石上としお氏（電機連合）が当選していました。3人区以上の選挙区で公認候補を確実に立候補させていれば数十万の比例票の上積みができただけです。更には、現職の大島九州男氏や新人の田中ひさや氏（JAM）を勝たせるための比例区対策の選挙戦略が、どこまで緻密に練られていたのでしょうか。

選挙直後に、野党第一党から「衆院だけで統一会派を組もう」との呼びかけがありました。野党連携は大事ですが、まずは国民・立憲両党が、参院選の総括と戦略戦術の反省をしっかりとすることが、何よりも重要だと強く思います。参院選の検証なくして、衆院選の必勝はありません。

「政治とは明日枯れる花にも水をやる心だ」大平正芳元首相の言葉です。天台宗の開祖・最澄は「一隅を照らす、これ則ち国宝なり」とおっしゃいました。政治に無関心になるのは簡単ですが、誰一人として政治と無関係では生きていけません。政治をより良きものにしていくためにも、反対のための反対でなく、現実的で建設的で、いつでも政権を担う覚悟のある野党が必要です。「無党派層」といわれる有権者が6割を超えている現状の中、「れいわ新選組」や「NHKから国民を守る党」が躍進したのは、既存の野党に失望しているからに他なりません。

秋には臨時国会が始まります。衆議院の解散総選挙をにらみながら、政策、政局ともに目が離せない国会になると考えられます。私は引き続き、国民民主党の参議院幹事長として、また静岡県連会長として、「集めた税金を使う側ではなく、働いて税金を払う側の政治」を具現化できるよう、努力して参ります。これからも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、お願いいたします。

参議院議員  
榛葉賀津也



KAZUYA'S ROOM  
賀津也の部屋

## 「沖縄からの手紙」

静岡で厳しい参院選が幕を開けようとしていた少し前、菊川の自宅に一通の手紙が届いた。「沖縄県那覇市小禄」という住所の方からだ。私には沖縄に親しい友人も、親戚もいない。送り主の名はKさん。心当たりのないお名前だった。封筒を開け、手紙の文面を読み進めるうちに、私は目頭が熱くなってきた。

Kさんは19年前に他界した、私の父の友人であった。二人は30余年前に沖縄で出会ったと手紙には記されていた。戦争遺児で遺族会会員であった父はその年の11月、静霊奉賛会・静岡県遺族会・護国神社の方々と一緒に沖縄の慰霊祭に参加した。そこで沖縄の静岡県人会初代会長で沼津出身のKさんと父は知り合い、同世代ということもあり、すぐに意気投合した。以来、定期的の手紙で、時には電話で近況を報告し合い、お互いの仕事の相談をも、し合ったという。

そんなKさんが、沖縄の新聞で、静岡の国民民主党現職・しんば賀津也が参院選で劣勢、との記事を読み、居ても立ってもいられず手紙をくださったのだ。早速、お礼の電話を沖縄のKさんにかけて、父との懐かしい思い出話をしてくださり、父がとても人を大事にする人物だった、と語ってくださ



た。そして、電話の最後に「来月沖縄で静岡県人会があるから、榛葉さんのリーフレットを50部と名刺を100枚送ってください。みんなで沖縄から、故郷・静岡の親戚たちに榛葉さんの応援をお願いしますから。」とおっしゃってくださった。涙が出てきた。

そして、後日、再び沖縄からの手紙が届いた。そこには何人ものKさんの親戚や知人のお名前とご住所が記され、「皆さん大丈夫です。比例は国民民主党も大丈夫です。」と書いてくださっていた。本当にありがたかった。

30数年前に、沖縄で偶然出会ったKさんと父。「静岡」が縁で、友情を育み、父が他界して19年が経過しても、その友の息子を案じ、沖縄からその子を何とかしようとしてくださったKさん。目には見えない、さまざまご縁と愛情のおかげさまで勝たせていただいた選挙だった。鬼籍に入った父が、Kさんと一緒に自分を見守ってくれた。そんな気がしてならない。

ちょっとひといき ▶ [まちがいさがし]

左右でちがう箇所は全部で7個！  
見つけられるかな？



答えは中面右下にあります





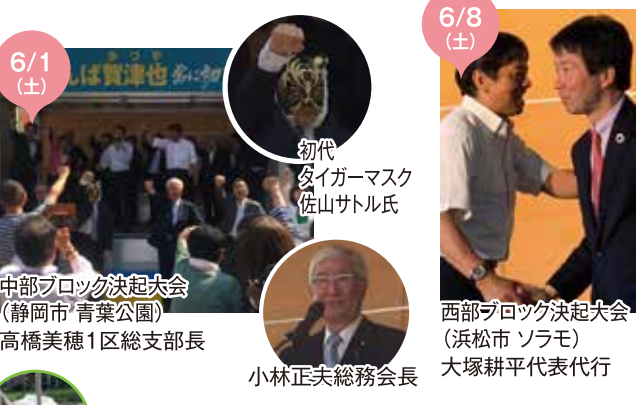
# 常に初陣! しんば賀津也 雨二毛マケズ 激闘選挙十七日間

～皆様の想いを胸に～

**新春のつどいを開催。**  
多くの皆様から  
激励のお言葉を  
頂きました!



**掛川本部事務所をはじめとしんば賀津也、島田、静岡、沼津に事務所を開設。**



**いざ、出陣!**  
パワー全開!  
雨男パワーも発動されたのか!?  
急遽会場変更から始まった17日間でした  
**出陣式 各地区第一声**

掛川・島田・静岡・富士宮・富士・三島・沼津  
7/4 (木)  
出陣式  
玉木雄一郎代表が  
全国で一番に  
応援に駆けつけて  
くれました!



菊川・御前崎・袋井・磐田・浜北・天竜・浜松  
7/5 (金)  
平日の昼間にも関わらず、  
多くの皆様に足を運んで  
頂きました!



7/6 (土)  
清水～静岡方面  
渡辺周副代表  
泉健太政調会長  
浜口誠参議院議員



7/7 (日)  
袋井東  
コミュニケーションセンターにて  
掛川市  
三熊野神社前にて  
篠原孝参議院議員



7/9 (火)  
下田～東伊豆～伊東～函南～伊豆の国方面  
伊豆急下田駅前にて  
森ゆうぞ参議院議員



7/8 (月)  
御殿場～函南～伊豆  
～松崎～下田方面  
JR静岡駅にて  
伊豆箱根鉄道  
修善寺駅前にて



静岡～富士～富士宮方面  
7/11 (木)  
小沢一郎  
総合選対本部長相談役  
玉木雄一郎代表  
中西清文連合静岡会長  
ともに戦ってくれた  
「こくみんうさぎ」



7/13 (土)  
浜松方面  
前原誠司参議院議員  
與石東元参議院副議長  
津村啓介副代表  
青木愛参議院議員  
7/16 (火)  
磐田～島田～焼津～藤枝方面  
磐田市にて  
原口一博国会対策委員長  
藤枝街中練り歩き  
後藤祐一参議院議員  
大西健介参議院議員



7/18 (木)  
裾野～富士方面  
裾野市にて  
岡本充功参議院議員  
平野博文幹事長  
富士市にて  
富士市 ふじさんめぐせにて



7/19 (金)  
7/20 (土)  
各地区ファイナル  
JR静岡駅にて  
遊説チームで気合  
を入れて、最終日、  
いざ出陣!  
7/21 (日)  
初登院  
両院議員総会にて  
当選挨拶  
お支えいただいた全ての皆様に、  
感謝の気持ちで一杯です。

島田～焼津～牧之原～御前崎～菊川～浜北方面  
7/12 (金)  
沼津～長泉～清水町～三島方面  
7/14 (日)  
清水～静岡方面  
7/15 (月)  
古川元久代表代行  
静岡市具服町  
スクラシブル交差点前にて  
力を合わせて  
選挙前からコツコツ  
重ねた街頭演説が、  
**1000回達成!**  
二女も一緒に  
静岡街中練り歩き



7/17 (水)  
浜松～浜北～天竜方面  
各地で門立ちを実施  
浜松市にて  
源馬謙太郎  
衆議院議員  
浜松市  
浜北文化センターにて  
西岡秀子衆議院議員



7/21 (日)  
44万5,866票の想いをしっかり受け止め、4期目  
も初心を忘れることなく、誰もが安心して幸せに  
暮らせる社会の実現に向け頑張ります!!  
花束贈呈  
毎回頂く  
「世界で一番大きい  
丸子特大鯛焼き!!」  
街頭演説の  
回数は  
**1043回**  
となりました!

